

落札者決定基準

大阪公立大学学内保育園 2 施設運営業務委託

2024年10月

公立大学法人大阪

総合評価一般競争入札

1. 基本的な考え方

落札者の決定にあたっては、本業務にとって最適な事業者を選定するため、入札金額の評価と本業務に関する提案書等の内容を総合的に評価して落札者を決定する総合評価を採用する。なお、評価については、入札上限額の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち、評価の結果、総合評価点が最も高い者を落札者とする。

(1) 評価については、「大阪公立大学学内保育園2施設運営業務委託に係る総合評価一般競争入札提案審査委員会」（以下、「委員会」という。）にて行う。

(2) 委員は委員会で設定した「大阪公立大学学内保育園2施設運営業務委託審査内容及び評価基準（以下、審査内容及び評価基準という。）」に沿って提案書等の審査を行う。

＜審査項目及び配点＞※詳細は別紙（審査内容及び評価基準）を確認すること

	審査項目	配点
①	保育所運営実績	5
②	保育所運営の理念、基本方針	5
③	保育所の運営体制	15
④	保育内容	40
⑤	給食及び食育に対する取り組み	10
⑥	衛生管理	5
⑦	健康管理、安全管理	30
⑧	苦情処理体制	5
⑨	保育所運営に当たっての独自の自主事業や特色等の提案	5
⑩	保育業務受託者の変更に伴う保育業務の移行計画	10
⑪	大学内保育所の利点を生かした保育の提案	5
⑫	保育業務受託におけるデジタル化	5
⑬	価格評価点	60

合計200点満点

(3) 総合評価点の算出方法

・総合評価点

技術評価点と価格評価点の合計点数とする。

・技術評価点（審査項目①～⑫）

審査内容及び評価基準に基づき、提案内容を評価し、審査項目ごとの点数の合計とする。

・価格評価点（審査項目⑬）

算出方法は下記のとおりとする。予定価格を超えている場合は失格とし、提案書

の審査は行わない。

価格評価点 = 60点 × (1 - (入札金額 ÷ 契約上限額))

小数点以下第2位を四捨五入

(3) 総合評価点の最も高い者が複数存在する場合は、次に示すア、イ、ウの順に落札者を決定する。それでもなお、決定しない場合は、杉の子保育園及びつばさ保育園運営業務委託の契約に係る総合評価一般競争入札（郵便方式）入札心得に基づき、くじにて落札者を決定する。

ア 入札参加者それぞれの「技術評価点」、「価格評価点」が異なる場合

「技術評価点」が最も高い者を落札者とする。

イ 入札参加者それぞれの「技術評価点」、「価格評価点」が同じ場合

「技術評価点」のうち、審査項目『④保育内容』の評価点が最も高い者を落札者とする。

ウ 入札参加者それぞれの「技術評価点」、「価格評価点」、「審査項目④保育内容」の評価点」が同じ場合「入札金額」が最も低い者を落札者とする。

2. 提案内容の評価

入札参加者から提出された提案書について、ヒアリングプレゼンテーションを行い、「審査内容及び評価基準」に基づき、各審査項目の評価を実施する。審査項目単位の採点は、0～5点、0～10点までの次の6段階評価とする。

非常に優れている・・・5点、10点

優れている・・・4点、8点

理解できる・・・3点、6点

低いレベルである・・・2点、4点

非常に低いレベルである・・・1点、2点

提案が無いまたは記載がない・・・0点